

秋の火災予防運動

10月15日から10月31日まで

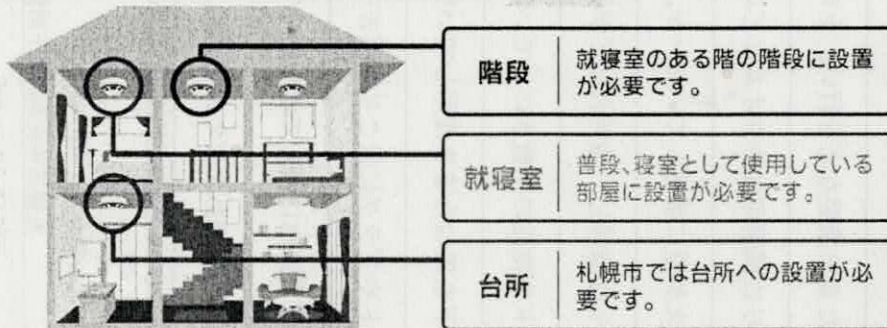
● ストーブ、こんろ、電気などの火災に注意しましょう！

暖房器具の使用等により火災が発生しやすい時季を迎えます。その他にも、例年火災原因の上位を占めるこんろ、電気、たばこなど、火災危険がないか裏面の「自主チェックシート」により確認しましょう！

● 住宅火災を防止しましょう！

火災はあなたの大切な人や資産を一瞬で奪います。以下の3つの対策が有効です。

● 住宅用火災警報器を設置しましょう！

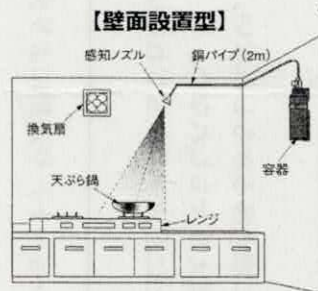


※10年を目安に交換が推奨されています。

※住宅用火災警報器の「連動型」がさらに効果的です。

「連動型」は、火災を感知すると全ての感知器に伝達し、音が鳴るため、火災発生場所にいなくても火災の発生を知ることができます！

● 消火器または自動消火装置を設置しましょう！

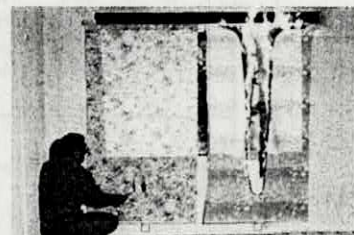
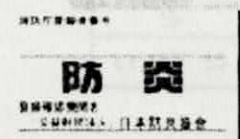


【天井設置型】

自動消火装置助成事業 ~ 市内居住の65歳以上の高齢者のみで構成される世帯を対象に1世帯につき、2台まで、購入・設置に要した費用の最大28,700円を助成

● 防災品を使用しましょう！

炎に触れても燃え広がらず火災の拡大を防ぎます。



自主チェックシート

ご家庭に火災リスクがないか点検しましょう。

	リスク	点検内容	チェック
ストーブ	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーブの近くに置いた可燃物に引火して火災になるかもしれない。 ・不適切な取扱いにより異常燃焼し、火災になるかもしれない。 	ストーブの近くに燃えやすいものを置いていないか。	
		燃料を給油する際、ストーブのスイッチは消しているか。	
こ ん ろ	<ul style="list-style-type: none"> ・こんろに火をつけたまま放置し発火するかもしれない。 ・こんろ周りの可燃物に燃え移るかもしれない。 ・こんろの熱で壁内が燃えるかもしれない。 ・こんろ内の油汚れなどに引火するかもしれない。 	火をつけたまま接客などを行い、その場を離れていないか。	
		こんろ周りに調理用油やタオルなどの可燃物が置かれていないか。	
		こんろの火が壁に接触していないか。	
		こんろ周りは清掃し、油汚れなどが付着していないか。	
電 気	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードの短絡（ショート）や過熱により火災になるかもしれない。 ・トラッキングや接触不良によりコンセントから出火するかもしれない。 	電気コードを物品の下敷きにしていないか。	
		電気コードを束ねたまま使用していないか。	
		コンセントやプラグにほこりが溜まっていないか。	
た ば こ	たばこの火種がごみに引火し火災になるかもしれない。	灰皿のたばこは水に浸してから捨てているか。	
		灰皿にたばこを溜めすぎているか。	

※ 火災再現実験映像は右記QRコードからご確認いただけます。



【お問い合わせ先】

札幌市中央消防署予防課 札幌市中央区南4条西10丁目 Tel 011-215-2120